

平成18年度助成事業完了報告

香美市物部町白髪山を源流とし、多目的ダム3か所を有する全長71kmの一級河川物部川。

国土交通省とのパートナーシップを締結している5団体とその他の5団体とで年々～5回一斉清掃をしている。市民や学生等にも呼びかけ回を重ねる毎に参加者は増えつつある。報告書も作成し、機会をとらえてフォーラムも開催している。

昨年、高知工科大生の授業の中で物部川についてのワークショップがあり参加した。各グループの中で「月見がしたい」こんな意見が出た。私達が清掃を始めた時点で「きれいになったら楽しい計画もしたい」と夢を元がいていたが何時までたっても粗大ゴミの不法投棄やポイ捨てが後を絶たない状況である。学生の希望も入れ、「月見もやってみよう」と実行委員会を開催して「清掃と月見の会」へと準備を重ねた。

清掃の日が近づくにつれ天候はあやしくなり、当日午前中は雨こそ降らなかったが強風で火おこしも困難だった。

15時～の清掃と17時～のお月見会とは参加者の入れ替りもあったもよう。

藪から切り出してきた青竹を河川敷に並べて竹細工を始めた。竹の無い北海道のNPOの方たちには、珍らしかったと思う。

皆でランタンを作り、斎場でもらったローソクを立て灯をともしてみた。竹の香りをか

ぎながら釜で炊いたご飯と豚汁の味は格別であった。鮎の塩焼や芋天の味も最高だったと思う。何度も検討した結果リクエストに上っていたビールが無かったのでふんがいして怒りながら帰った人もいた。

一年後に誰かに、自分に届くよう葉書に書いて私設ポストに投函してもらった。案内を添えて〒局に忘れずに持っていこう。俳句を作って短冊につるした。月が川の水面に映し出された頃、工科大生の吹奏楽部が大勢でか

けつけて演奏をしてく水ウツトリ聞く者、前で踊り出す者、みんなとても楽しそうだった。清掃と月見を組み合わせ忙しかったが無事終ってホットしました、充実感も味わっています。

15時 ~ 16時まで 1時間清掃

211名で 物部方式6分別をすると

①	ペットボトル	206本	8.5kg
②	プラボトル	0	0
③	缶	922本	29.3kg
④	ビン	41本	7.1kg
		(1169本)	
⑤	燃えるごみ	56袋	142.2kg
⑥	その他		30.0kg
	合計		217.1kg
	他に粗大ごみ	軽トラック1台強	

製造から後始末^片がきちっと可能な社会システムに、資源は常に循環することを一人ひとりが理解し行動に移せるようモラルの向上を願いながら清掃を続けていき、啓発をしていく。

追信

広報は実行委員会メンバーからの手渡し、
また、地元新聞に告知記事を出してもらおう。
高知放送ラジオ番組の取扱いにも応じた。

